Creative Enzymes®

牛由来アルカリフォスファターゼミューテイン、再組換え

Cat. No. NATE-0992

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	マーカー酵素ポートフォリオの一部。APミューテインに加えて、再組換えの凍結乾燥物には、干渉除去をサポートするPichiaシステムからのタンパク質の混合物が含まれています。APミューテインは、NaCl 0.2 mol/l、ZnCl2 0.1 mmol/l、Tea 30 mmol/l、MgCl2 1 mmol/l、ラフィノース50%（w/v）、pH約7.6を含む溶液から凍結乾燥されています。生産は、活性酵素の手順に従って行われます。アルカリフォスファターゼ関連のアッセイ干渉相互作用を減少させるための特別な設計に依存しています。
用途	アルカリフォスファターゼミューテイン（APミューテイン）を使用して、ヒト血清由来のAP指向アッセイ干渉を排除します。
別名	ALKP; ALPase; アルカリフォスファターゼ; アルカリホスホモノエステラーゼ; グリセロホスファターゼ; ホスホモノエステラーゼ

製品情報

種	腸詰め
由来	ピキア・パストリス
外□	白から黄味がかった凍結乾燥物
CAS登□番号	9001-78-9
活性	<10 U/mg タンパク質

保管・発送情報

安定性	+2°Cから+8°Cの範□内で、仕□に従って24ヶ月。